

そら植物園見学報告

兵庫県生物学会東播支部

場 所：(株)花宇「そら植物園」温室および農場
見学

川西市絹延町3-10

日 時：平成28年(2016年)7月18日(月)海の日

参 加 者：7人(北村健, 上根大輔, 真野育三, 小南
敏夫, 西口龍平, 梶原洋一, 横山法次)

集合・出発：11:25 三木市役所前駐車場に集合し,
車2台に分乗して出発

昼 食：川西市立総合体育館内喫茶店で昼食と時間
調整をして「そら植物園」へ

見 学：14:00 ~ 16:00

吉濱弘恵様と植物に詳しい従業員1名の案内で、ま
ず温室内の見学。

大きな温室内部は2階構造になっており、空間を立
体的に利用できるように工夫されていました。そして
そこには花宇五代目でプラントハンターの西畠清順氏
が海外から集めた珍しい植物が所狭しと置かれていま
した。もともとこの施設は業者向けに海外の珍しい植
物を卸すためのもので、一般には公開されていません。

また、スペースも限られているので、同業者があまり
扱っていないようなものを中心にして、差別化を図っ
ているそうです。そのため、私たちにとってはほとん
どが初めて目にする植物ばかりでした。

続いて車で10分ほど離れた農場を見学。こちらは温
室に収まらない大きな植物がたくさん植えられていま
した。高校「生物」の教科書に出てくるコルクガシや
オリーブの大木などもありました。また、日本の隅々
を廻って見つけて買い集めた埋もれた銘木や珍木もあ
りました。そして、そのすべてがいつでも運び出せる
ように大きな鉢に植えられて管理されていました。ま
た、栽培管理のしやすさや軽さを考えて鉢土はすべて
ヤシ殻とピートモスを混合したものが用いられていま
した。世界の不思議な植物をたつぷりと拝見でき、栽
培技術の一端も知ることができました。充実した研修
の機会を与えて下さったそら植物園の皆様に感謝しま
す。

(文責：北村 健)



温室内部の2階通路



農場のオリーブの古木